

# 2023年3月期 決算説明資料

2023年5月22日

芝浦機械株式会社

# 2023年3月期 決算概要

- 1) 決算のポイント
- 2) 対業績予想
- 3) 対前年度

## 前年度比 増収・増益

### ■ 受注：

- 高水準の需要を継続している押出成形機のEV用「BSF※」の大幅増加により、受注高は過去最高となった
- 消費需要拡大を背景にインドにおいて油圧式射出成形機が増加も、中国、米国の市況悪化の影響により電動式射出成形機が減少し射出成形機全体は減少
- 中国におけるスマートフォン用レンズ金型向け超精密加工機が減少

### ■ 売上

- 中国におけるEV用「BSF」が増加
- 国内における産業機械向けおよび北米におけるエネルギー関連向けに大型の工作機械が増加
- 射出成形機は中国において景気減速やロックダウンの影響により減少したものの、脱炭素化の動きを背景に、北米において中大型電動式射出成形機の増加およびインドにおける油圧式射出成形機が増加し射出成形機全体は微増

### ■ 営業利益・経常利益・当期純利益

- 部材価格高騰等の影響を受けたものの、売上規模増加や円安による増益効果により営業利益・経常利益は増益、当期純利益は固定資産売却益の計上等により増益

# 業績サマリー（対業績予想）

Shibaura Machine

(単位：億円)

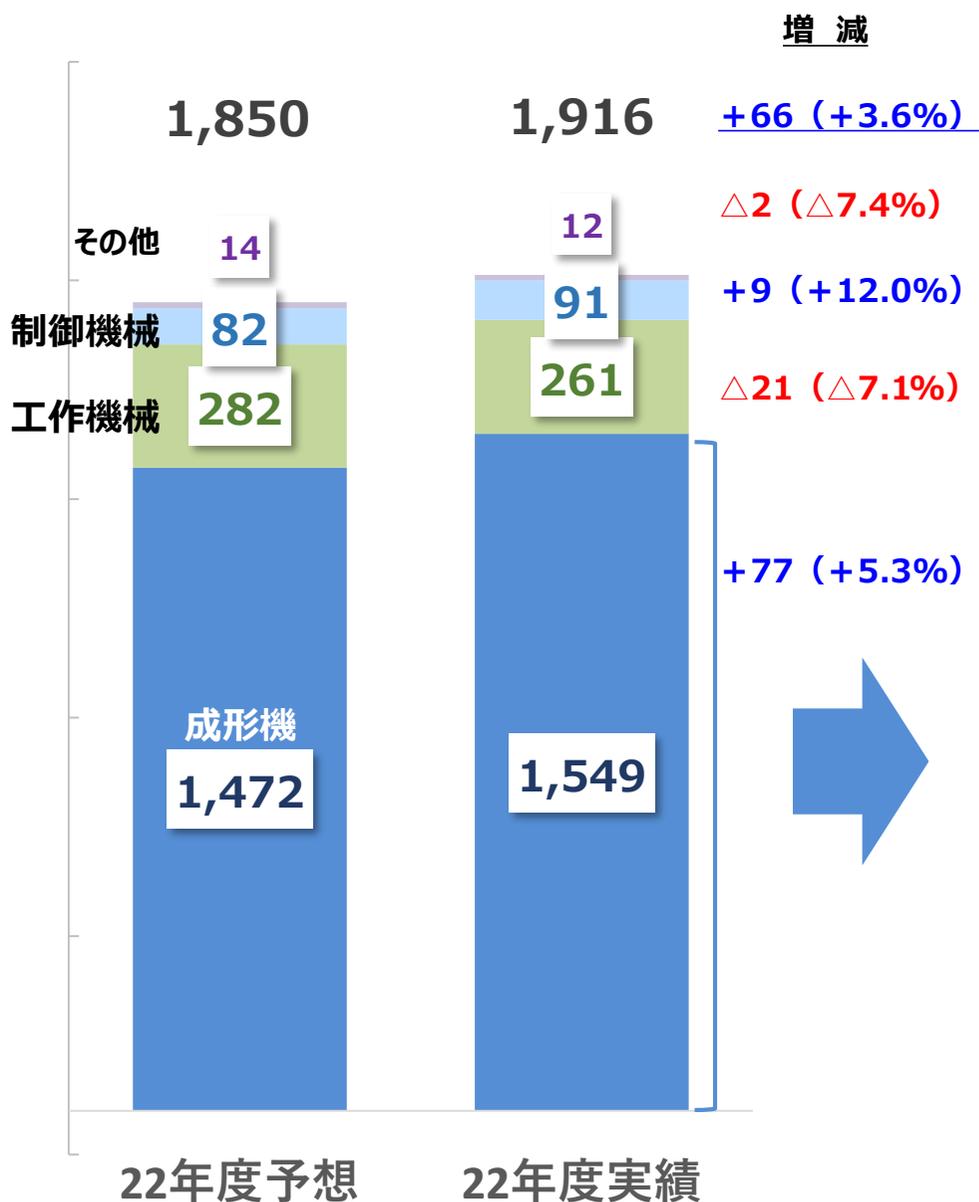
	2022年度 実績 (A)	2022年度 業績予想 (2022/11/9公表値) (B)	増減 (A-B)
売上高	1,231	1,300	△ 69
営業利益	57	50	+7
利益率	4.7%	3.8%	+0.9pt
経常利益	52	54	△ 2
利益率	4.3%	4.2%	+0.1pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	64	43	+21
利益率	5.2%	3.3%	+1.9pt
受注高	1,916	1,850	+66
為替レート (USD)	134 円	137 円	

- 中国・北米での景況感悪化に伴い射出成形機が減少したものの、EV用「BSF」の伸長もあり、受注高は増加
- 中国・北米での景況感悪化に伴う射出成形機の減少および中国ゼロコロナ政策解除後の感染拡大による押出成形機の売上遅延もあり、売上高は減少
- 北米での射出成形機の増加に加え、EV用「BSF」の生産規模拡大による生産効率改善効果等により、営業利益は増加
- 経常利益は為替のマイナス影響を受け減少。当期純利益は固定資産売却益の計上等により増加。

# 対業績予想 受注高 (セグメント)

Shibaura Machine

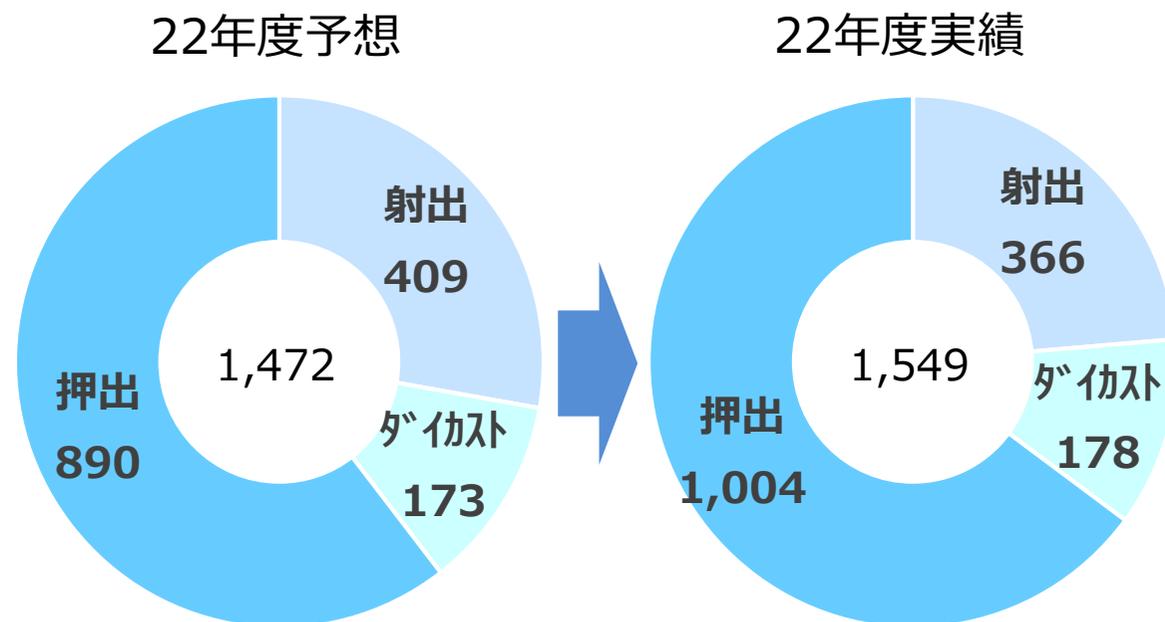
(単位：億円)



(単位：億円)

## 成形機内訳

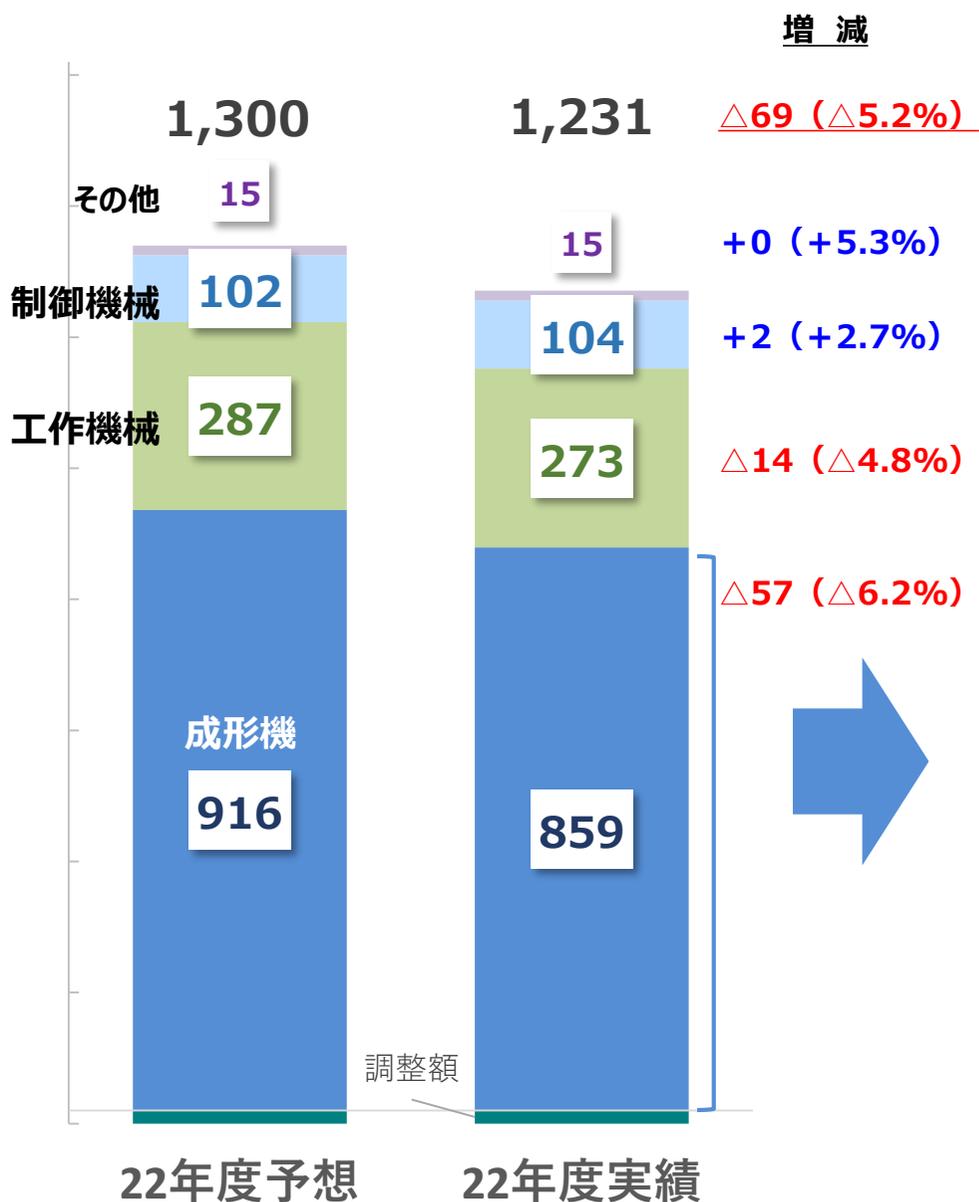
射出 : 射出成形機  
 ダイカスト : ダイカストマシン  
 押出 : 押出成形機



# 対業績予想 売上高 (セグメント)

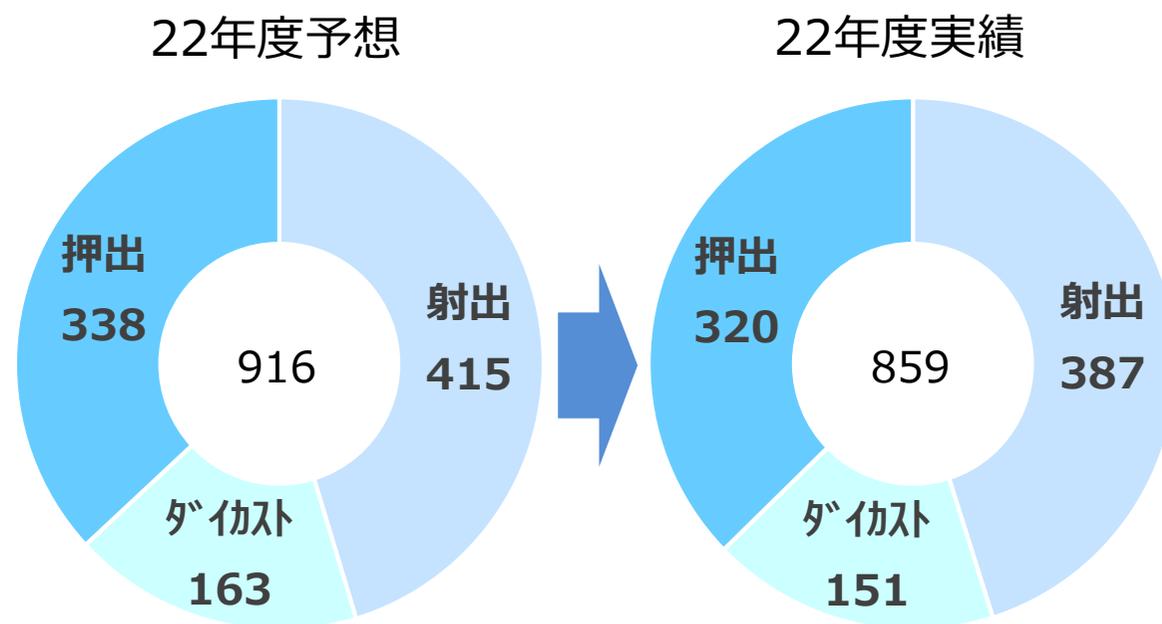
Shibaura Machine

(単位：億円)



(単位：億円)

## 成形機内訳



# 業績サマリー（対前年度）

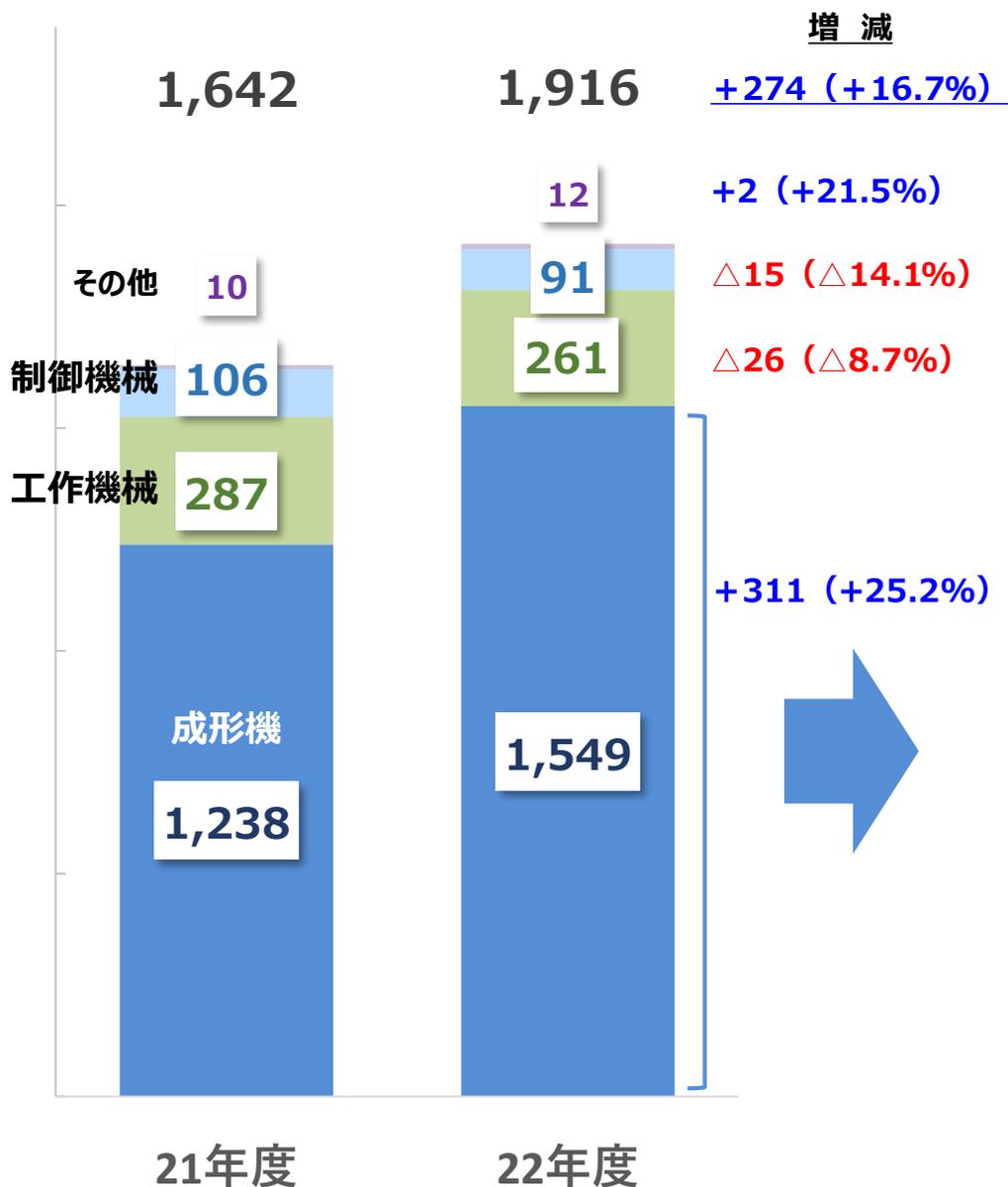
Shibaura Machine

(単位：億円)

	2022年度実績 (A)	2021年度実績 (B)	増減 (A-B)
売上高	1,231	1,077	+154
営業利益	57	42	+15
利益率	4.7%	3.9%	+0.8pt
経常利益	52	45	+7
利益率	4.3%	4.2%	+0.1pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	64	37	+27
利益率	5.2%	3.5%	+1.7pt
受注高	1,916	1,642	+274
為替レート (USD)	134 円	122 円	

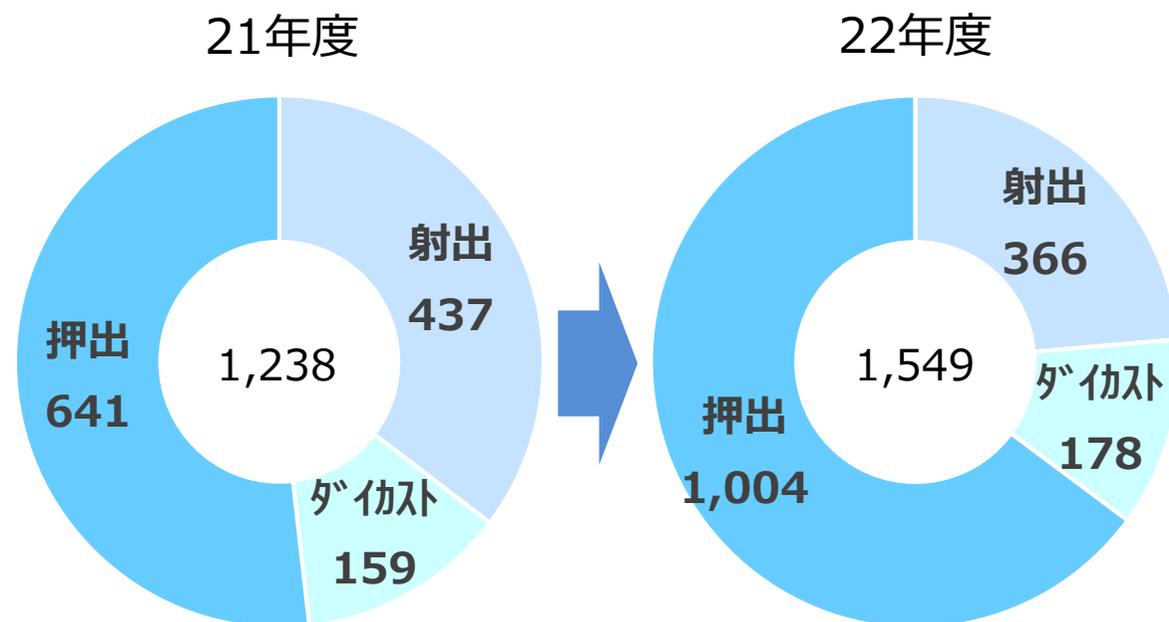
# 受注高 (セグメント)

(単位：億円)



(単位：億円)

## 成形機内訳

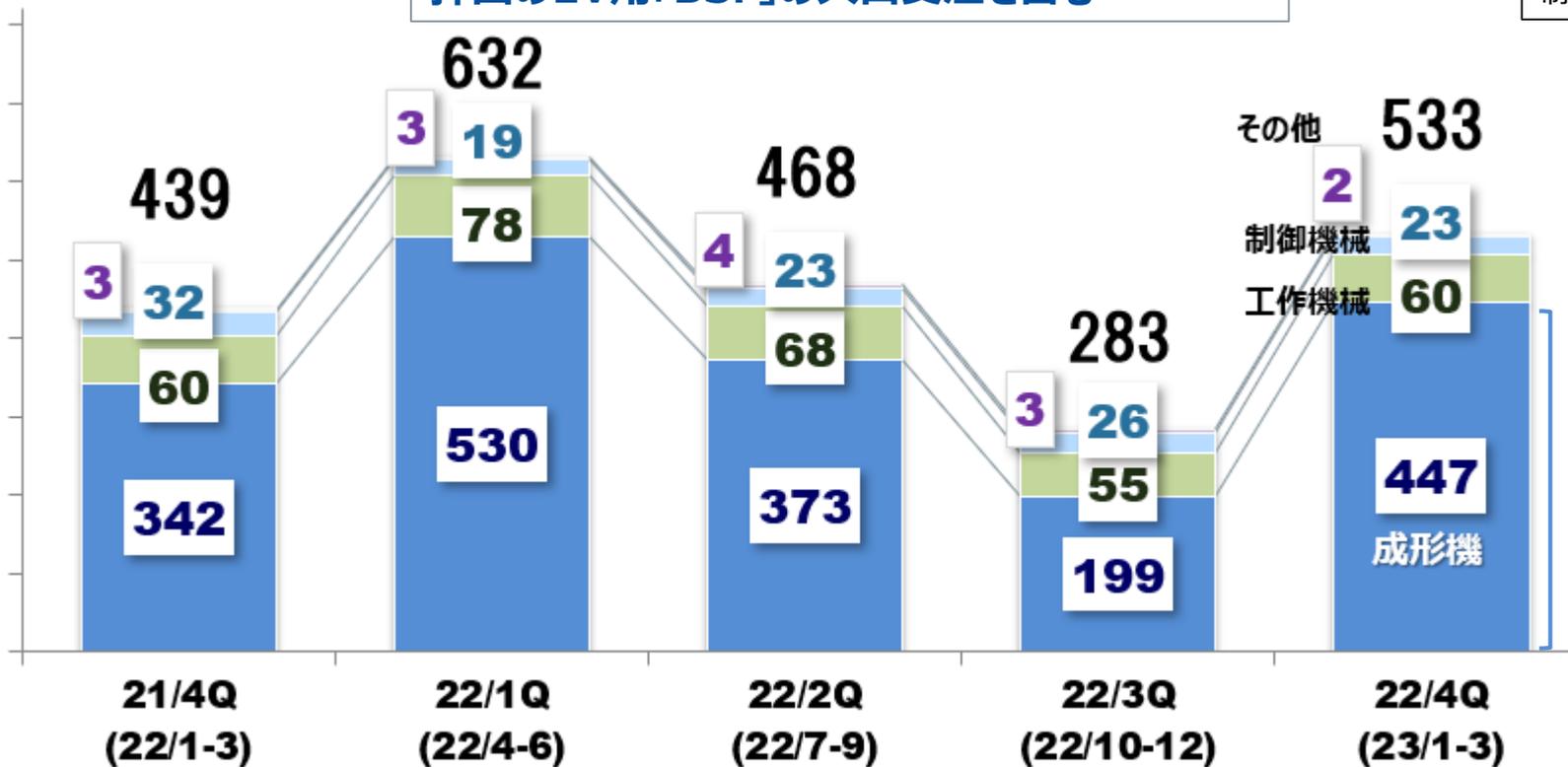


# 受注高推移 (セグメント)

(単位：億円)

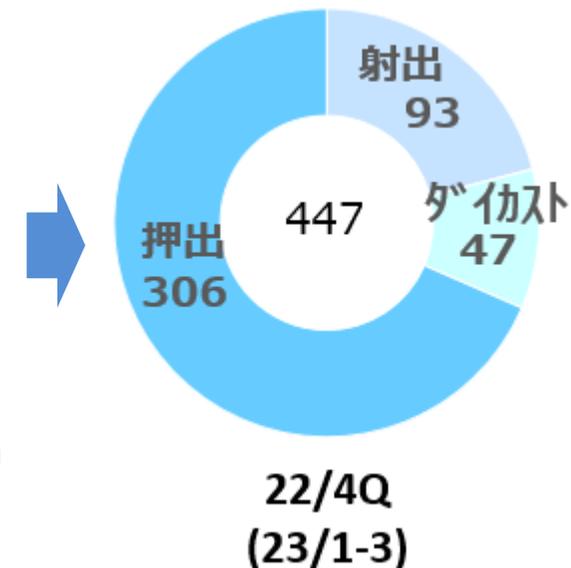
成形機には受注計上に四半期ごとの偏りがある  
押出のEV用「BSF」の大口受注を含む

工作：大型の工作機械（工作機械セグメント）  
精密：超精密加工機（工作機械セグメント）  
制御：制御機械



(単位：億円)

## 成形機内訳

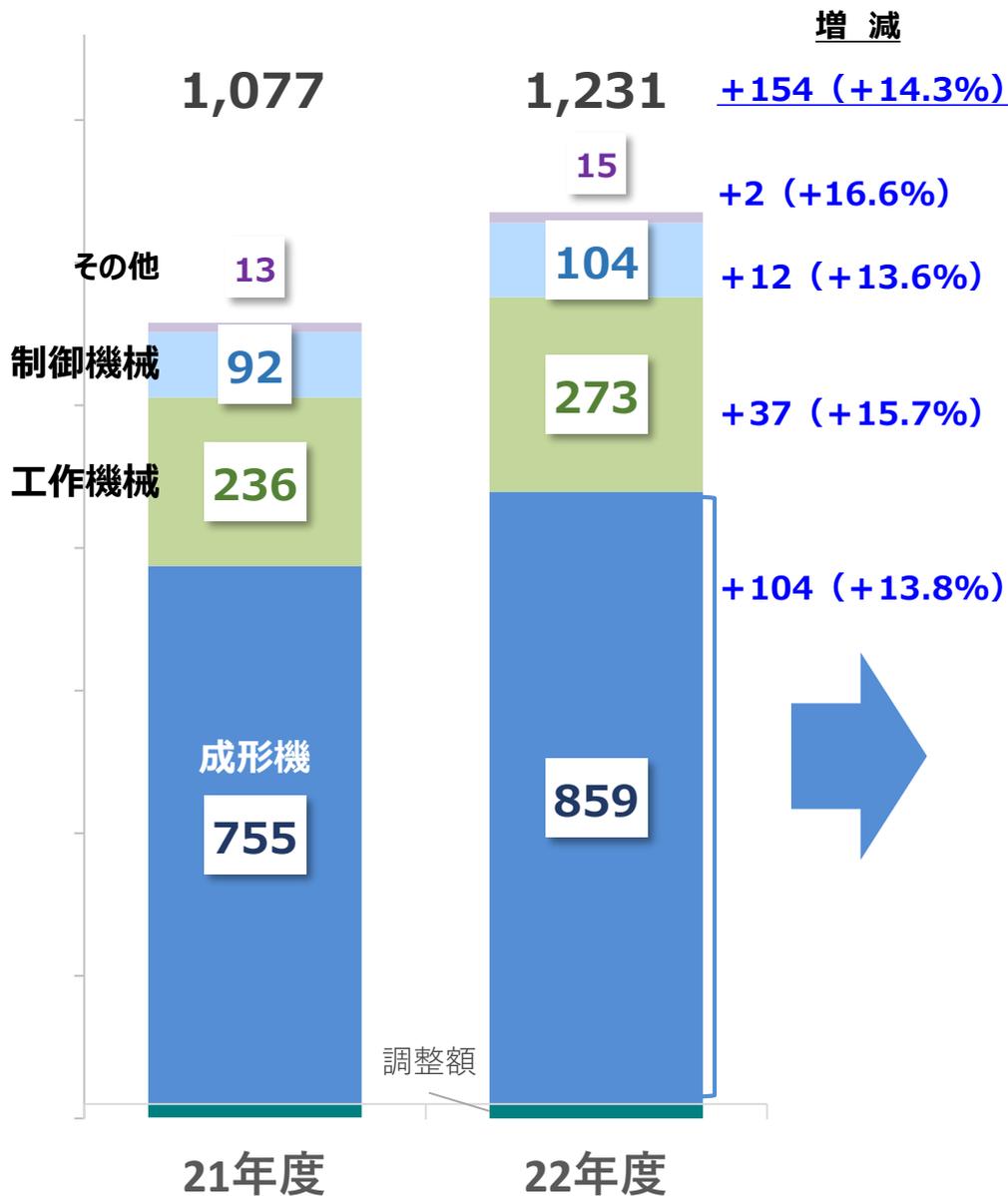


### 足元の受注状況

- 【射出】 インドにおける油圧機の需要は継続も、中国・北米の景況感悪化により電動機は減少
- 【ガイスト】 自動車関連設備投資需要が緩やかに回復
- 【押出】 中国におけるEV用「BSF」の旺盛な需要継続
- 【工作】 北米におけるエネルギー関連向け、中国における風力発電向け需要堅調
- 【精密】 レンズ金型向けで中国におけるスマートフォン用減少、中国における車載用増加
- 【制御】 中国における産業用ロボット減少、国内における電子制御装置堅調

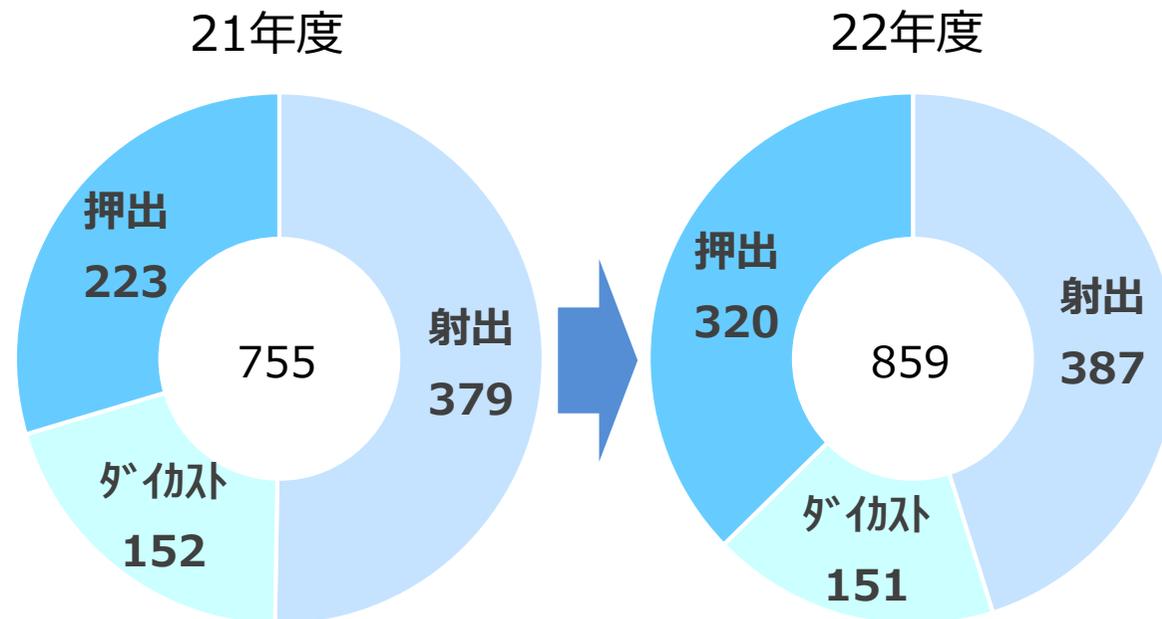
# 売上高 (セグメント)

(単位：億円)



(単位：億円)

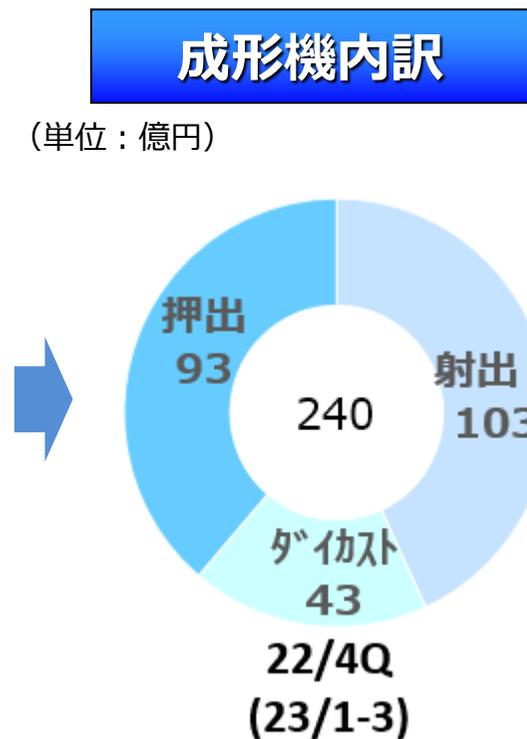
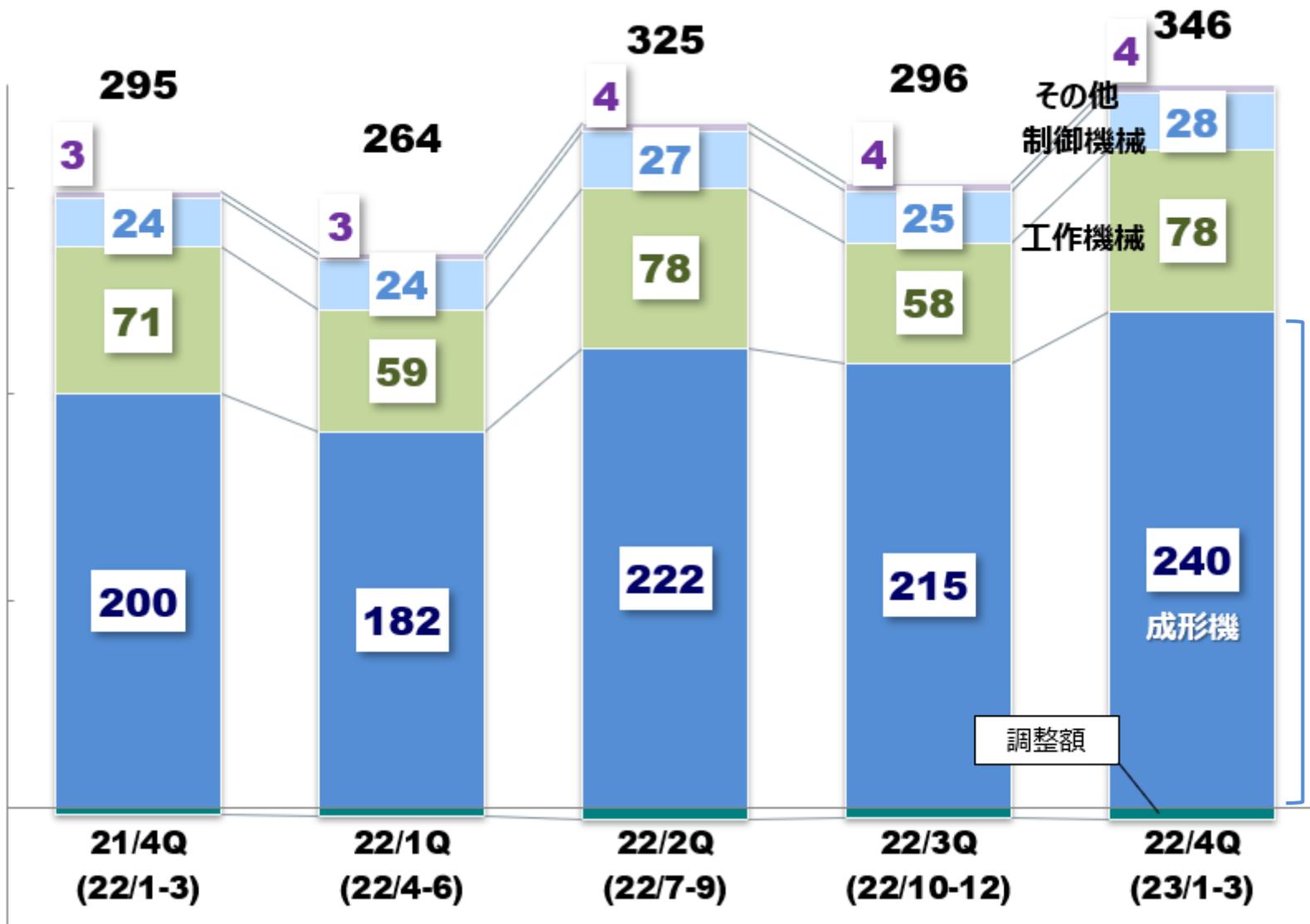
## 成形機内訳



# 売上高推移 (セグメント)

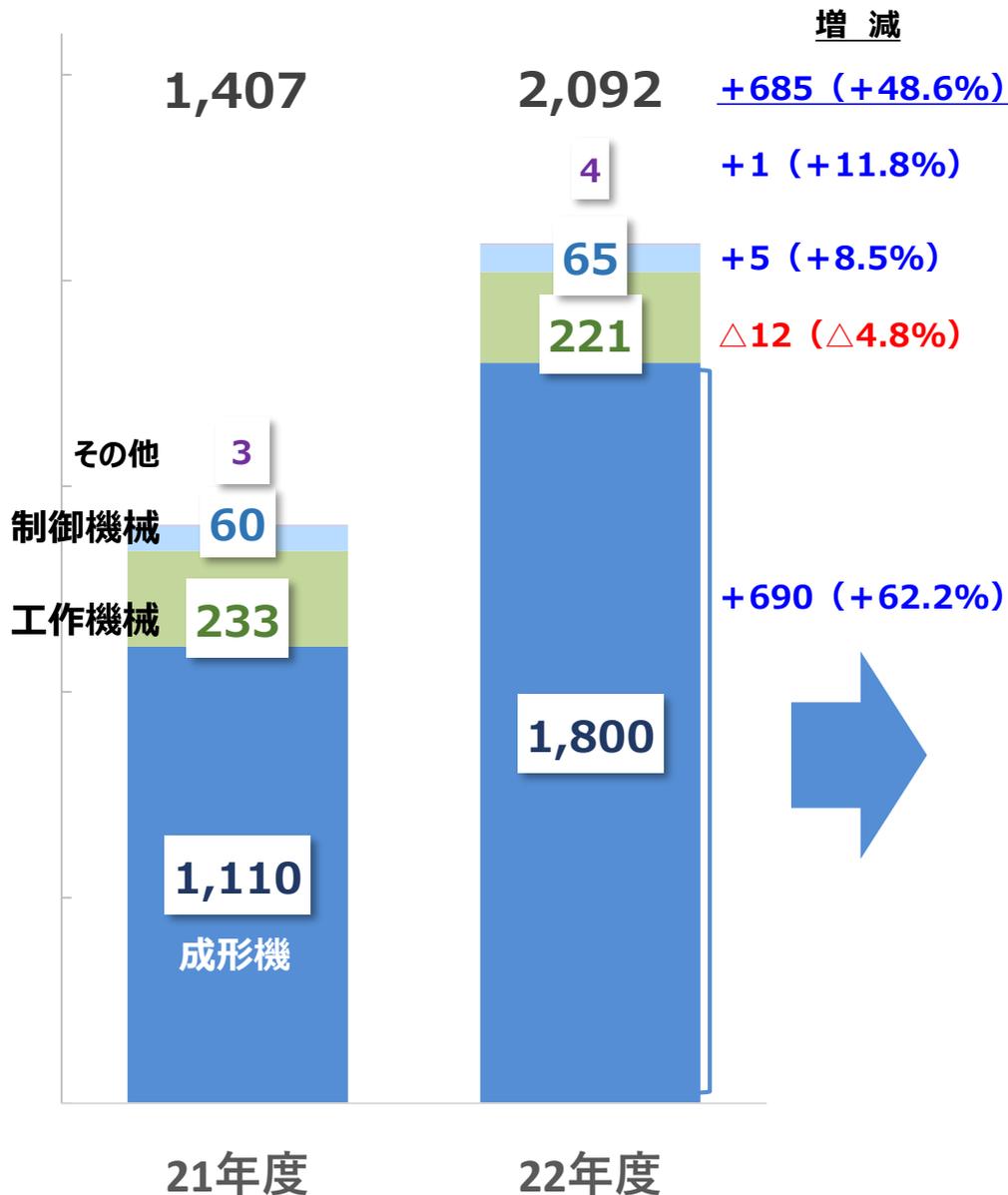
Shibaura Machine

(単位：億円)



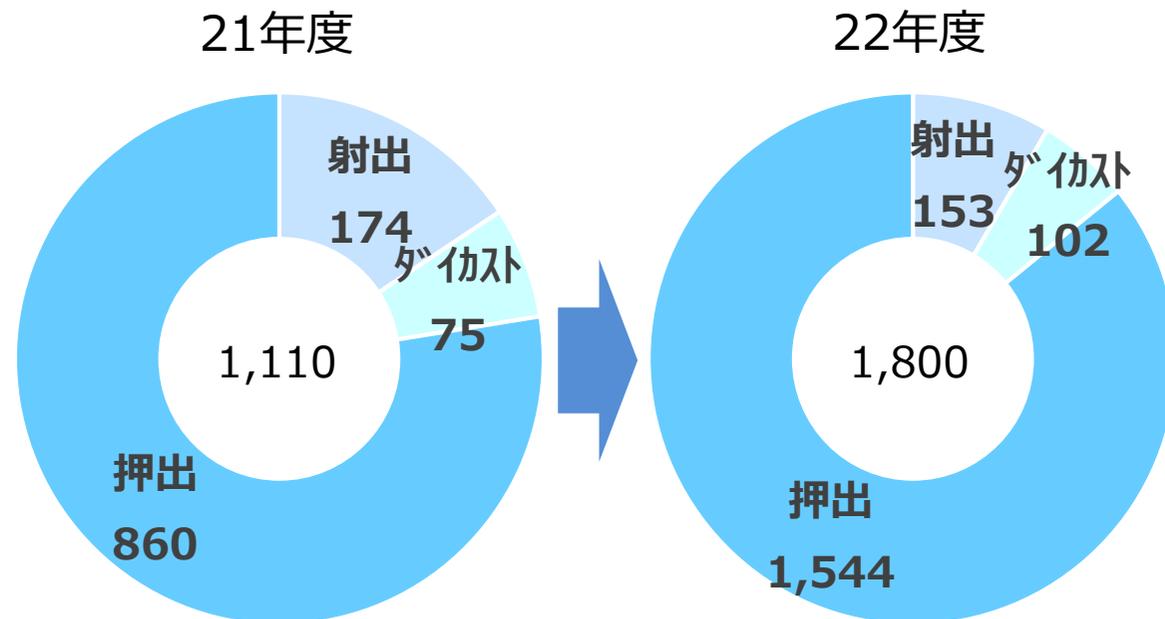
# 受注残高 (セグメント)

(単位：億円)



(単位：億円)

## 成形機内訳

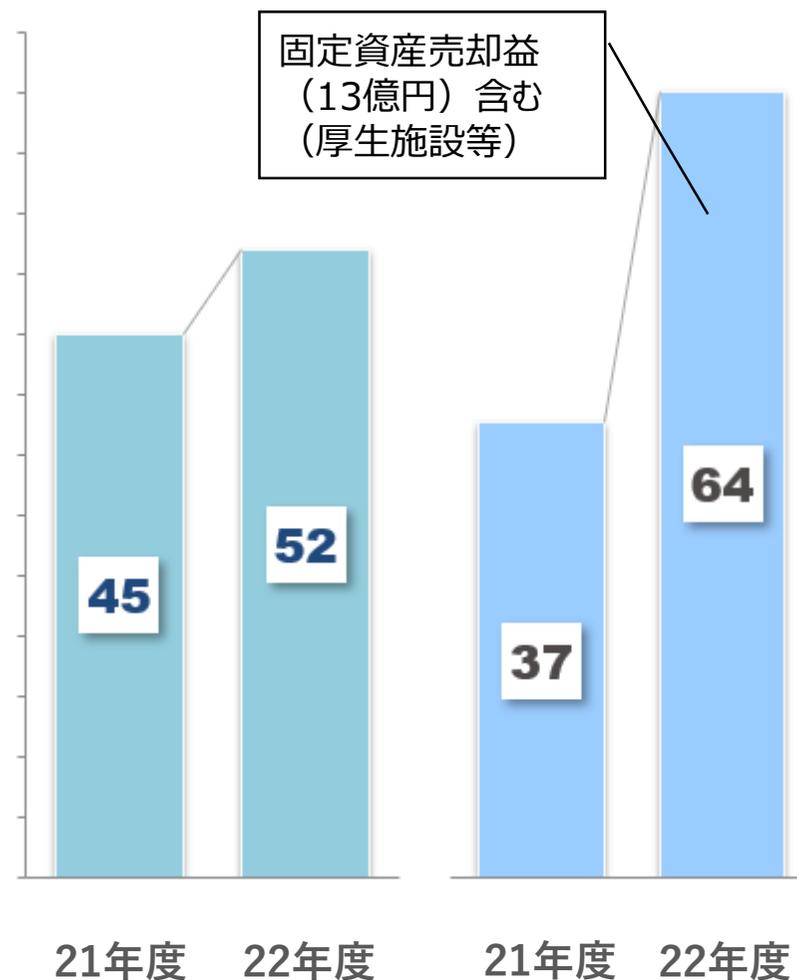
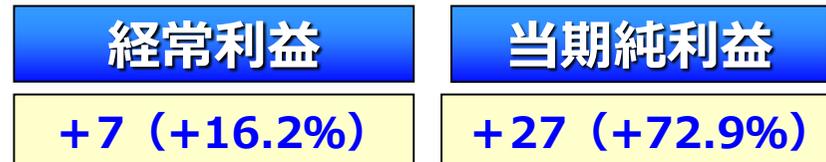
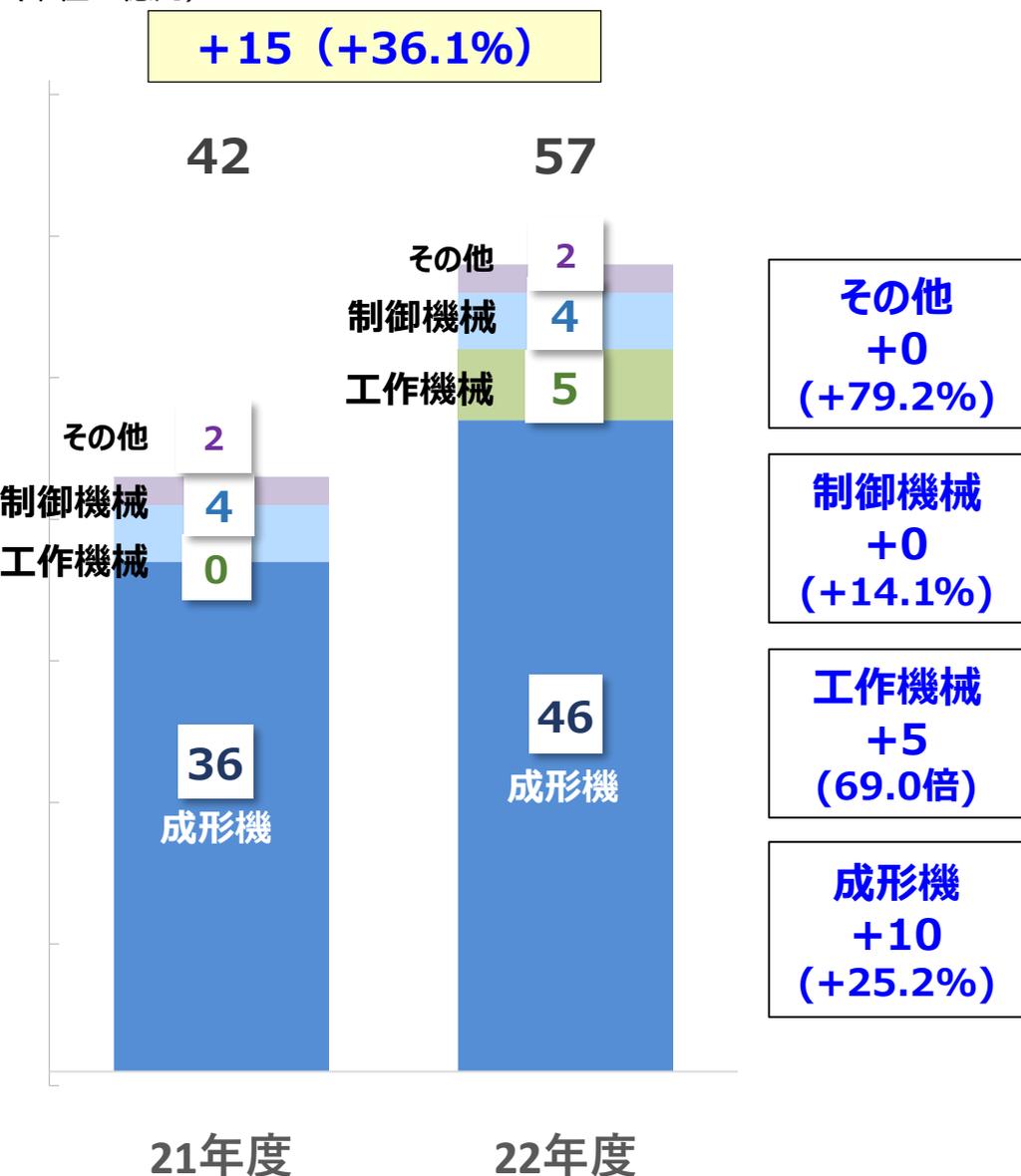


# 営業利益（セグメント）・経常利益・当期純利益

Shibaura Machine

(単位：億円)

(単位：億円)



# (成形機) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(射出成形機・ダイカストマシン・押出成形機など)

	22年度	21年度	増減額	増減率
売上高	859	755	+104	+13.8%
営業利益	46	36	+10	+25.2%
利益率	5.4%	4.9%	—	+0.5pt

## 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 【射出】北米における脱炭素化の動きを背景に中大型電動機の増加、インドにおける油圧機の増加
- 【押出】中国におけるEV用「BSF」の増加



### ネガティブ・ファクター

- 【射出】中国における経済活動停滞・ロックダウンの影響により減少
- 【押出】中国におけるゼロコロナ政策解除後の感染拡大、渡航制限による検収遅延
- 半導体等の部材調達難・コスト上昇

# (工作機械) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(工作機械、超精密加工機など)

	22年度	21年度	増減額	増減率
売上高	273	236	+37	+15.7%
営業利益	5	0	+5	+69倍
利益率	2.0%	0.0%	—	+2.0pt

## 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 【工作】国内における産業機械および北米のエネルギー関連向け増加



### ネガティブ・ファクター

- 【精密】国内における光学系金型向け減少
- 半導体等の部材調達難・コスト上昇

# (制御機械) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(産業用ロボット、電子制御装置など)

	22年度	21年度	増減額	増減率
売上高	104	92	+12	+13.6%
営業利益	4	4	+0	+14.1%
利益率	4.6%	4.6%	—	+0.0pt

## 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 国内におけるシステムエンジニアリングおよび電子制御装置の増加

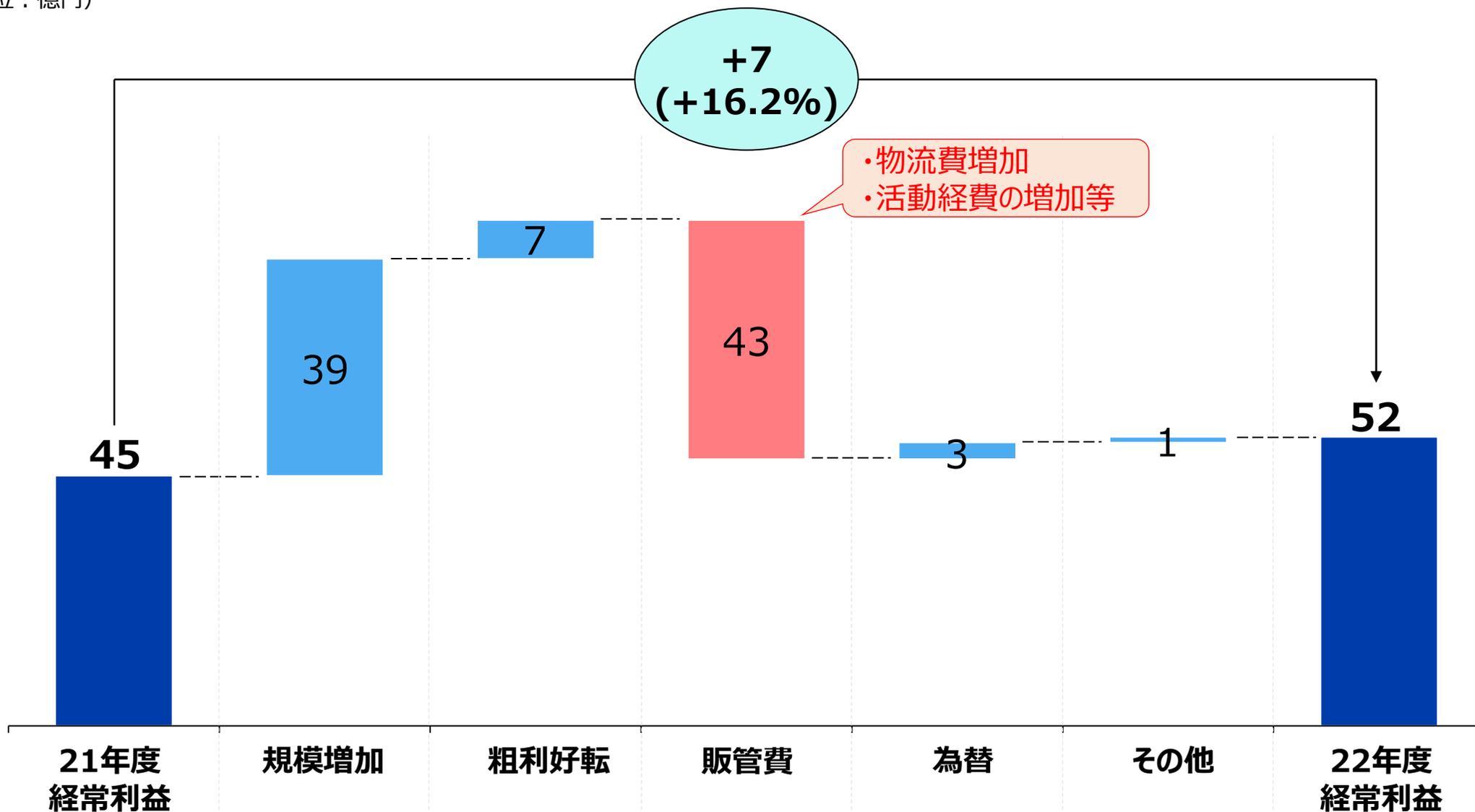


### ネガティブ・ファクター

- 半導体等の部材調達難・コスト上昇
- 中国における産業用ロボット減少

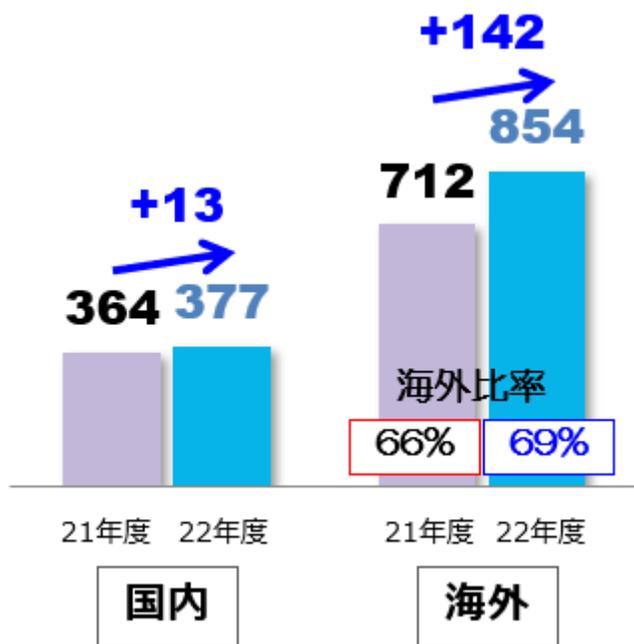
# 経常利益分析

(単位：億円)



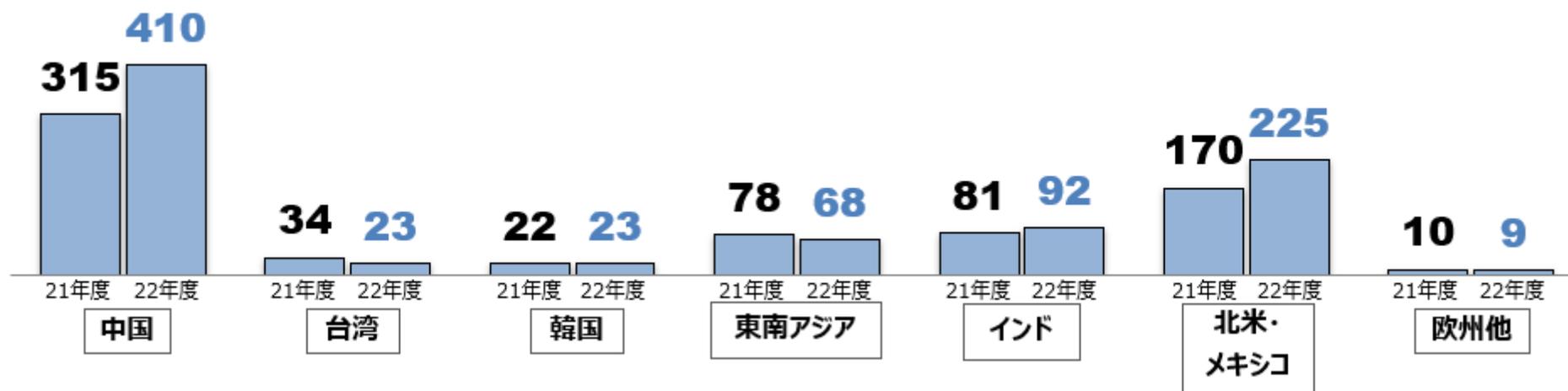
# 国内・海外売上高

(単位：億円)



- 国内：
  - ➡ 【工作】【制御】増加
  - ➡ 【射出】【押出】【精密】減少
- 中国：
  - ➡ 【押出】増加
  - ➡ 【射出】【工作】【制御】減少
- 東南アジア：
  - ➡ 【ダイカスト】増加
  - ➡ 【射出】減少
- インド：
  - ➡ 【射出】増加
  - ➡ 【ダイカスト】減少
- 北米・メキシコ：
  - ➡ 【射出】【工作】増加

## 海外地域別売上高

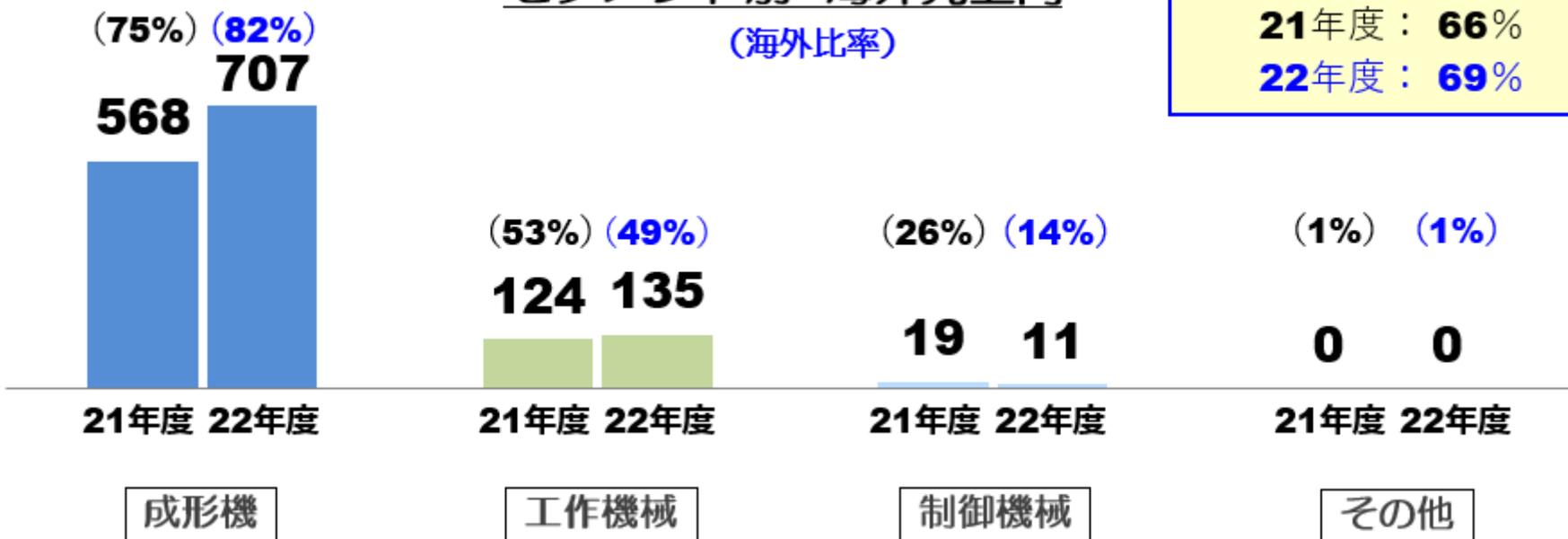


# 海外売上高・比率（セグメント別）

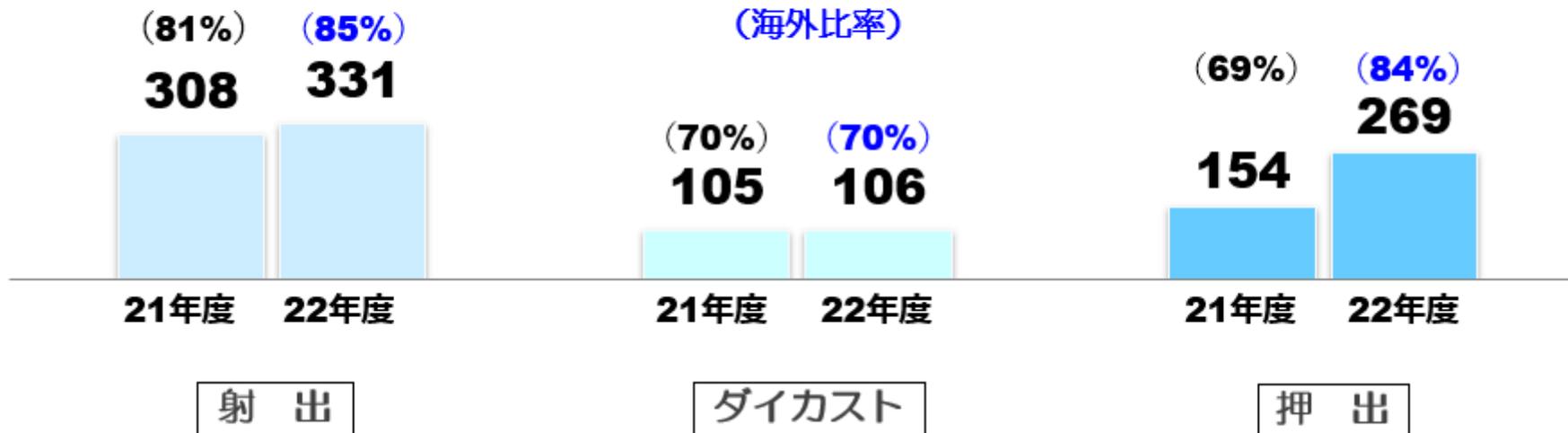
(単位：億円)

## セグメント別 海外売上高 (海外比率)

**海外売上高比率**  
**21年度：66%**  
**22年度：69%**



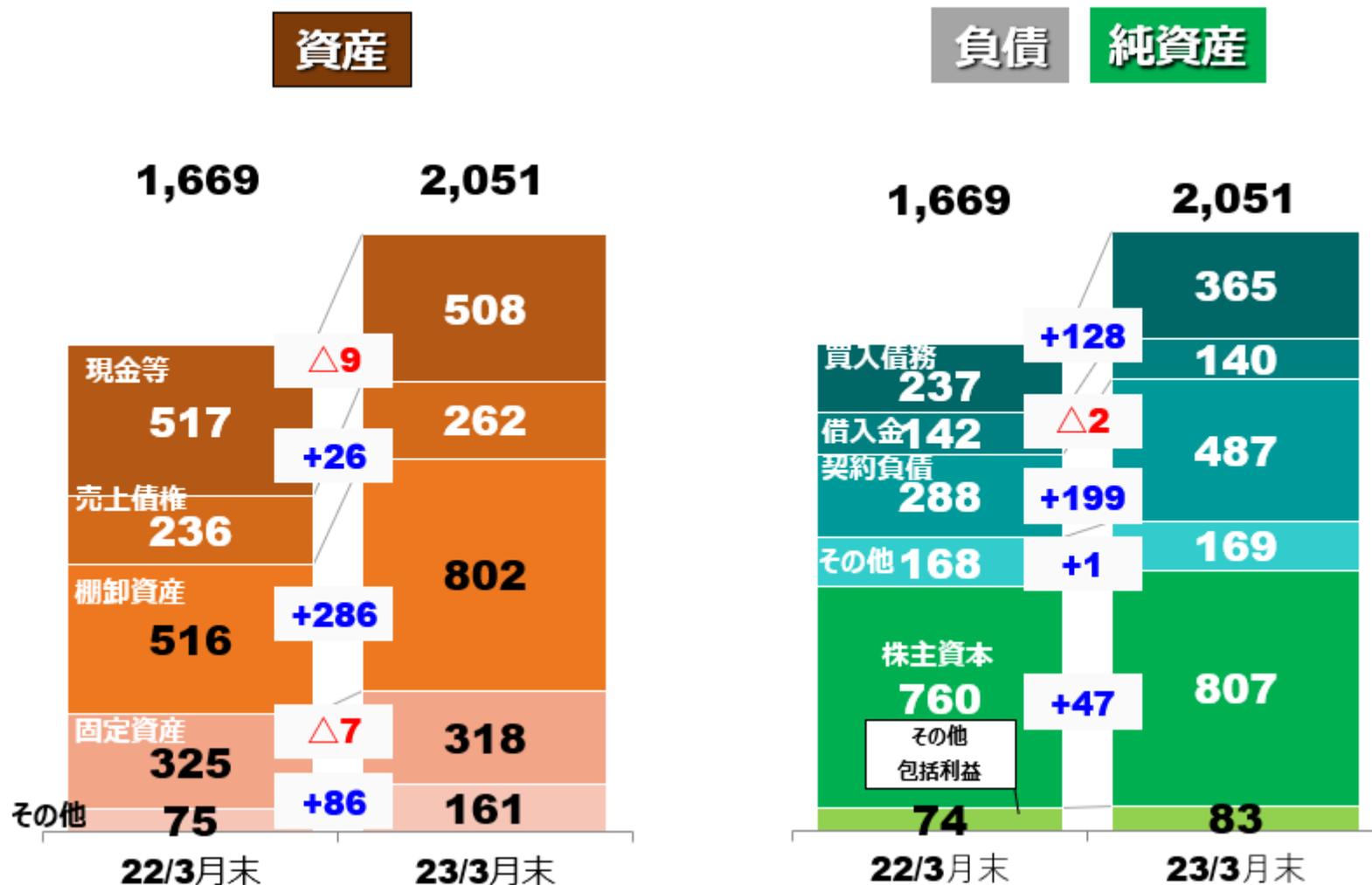
## 成形機 製品別 (海外比率)



# 貸借対照表

Shibaura Machine

(単位：億円)



	22/3月末	23/3月末
自己資本比率	50.0%	43.5%
D/E比率	17.0%	15.7%

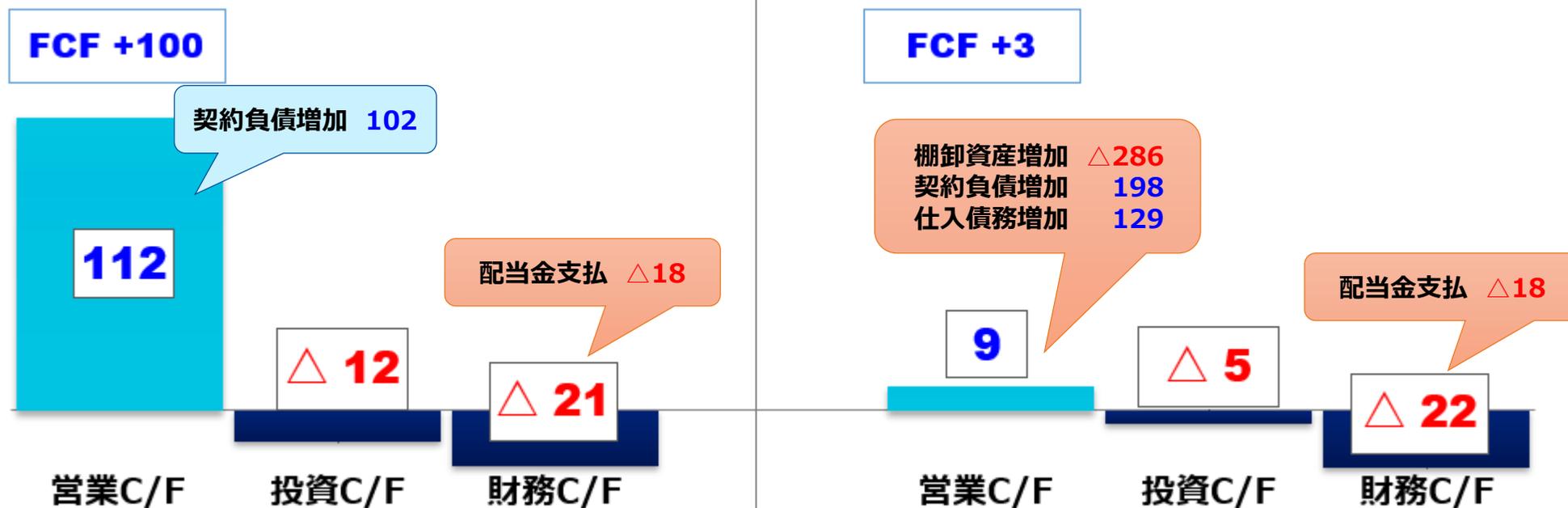
# キャッシュ・フロー計算書

Shibaura Machine

(単位：億円)

21年度

22年度



	21年度	22年度	増減
現金及び同等物 期首残高	424	517	93
営業活動によるC/F	112	9	△103
投資活動によるC/F	△12	△5	7
財務活動によるC/F	△21	△22	△1
計	79	△19	△98
換算差額 他	13	10	△3
現金及び同等物 期末残高	517	508	△9

# 2024年3月期 業績予想

- 1) 業績予想
- 2) 研究開発費、設備投資・減価償却費
- 3) 配当予想

# 2023年度 業績サマリー

Shibaura Machine

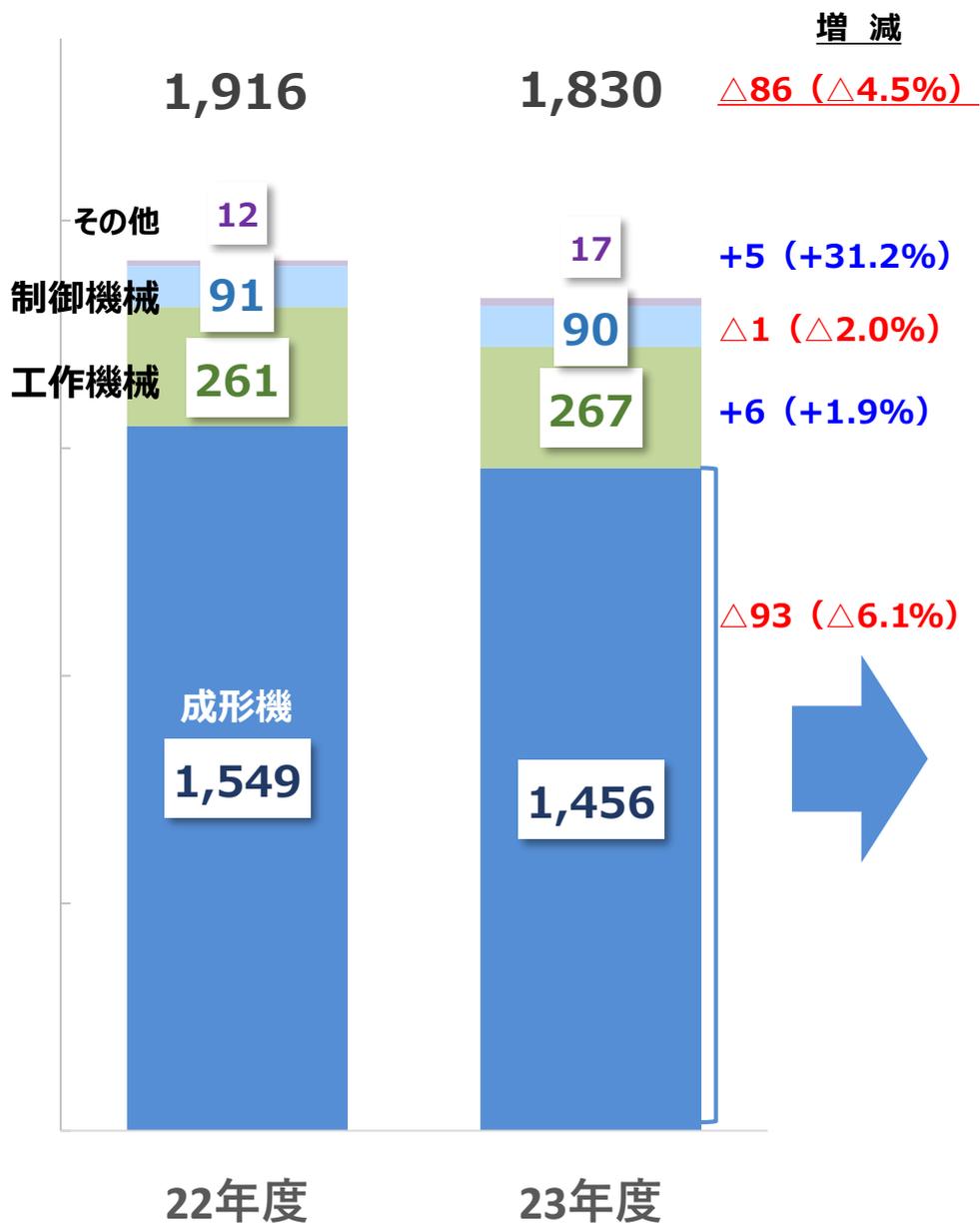
(単位：億円)

	2023年度 業績予想 (2023/5/15公表値) (A)	2022年度 実績 (B)	増減 (A-B)
売上高	<b>1,800</b>	<b>1,231</b>	<b>+569</b>
営業利益	<b>150</b>	<b>57</b>	<b>+93</b>
利益率	<b>8.3%</b>	<b>4.7%</b>	<b>+3.6pt</b>
経常利益	<b>145</b>	<b>52</b>	<b>+93</b>
利益率	<b>8.1%</b>	<b>4.3%</b>	<b>+3.8pt</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	<b>180</b>	<b>64</b>	<b>+116</b>
利益率	<b>10.0%</b>	<b>5.2%</b>	<b>+4.8pt</b>
受注高	<b>1,830</b>	<b>1,916</b>	<b>△ 86</b>
為替レート (USD)	<b>126</b> 円	<b>134</b> 円	

- 受注高は、EV用「BSF」の受注計上のタイミングにより減少を見込む。EV用「BSF」の需要は高水準を継続。
- 売上高、営業利益、営業利益率、ROEは中期経営計画「経営改革プラン」の最終年度（2023年度）の定量目標を超過達成の予想
- 特別利益に相模物流施設事業化に係る相模工場南側土地一部の固定資産売却益約100億円（当期純利益ベース約80億円）を含みますが、譲渡先が譲渡資産土地に建設中の建物の持分取得に全額充当します。

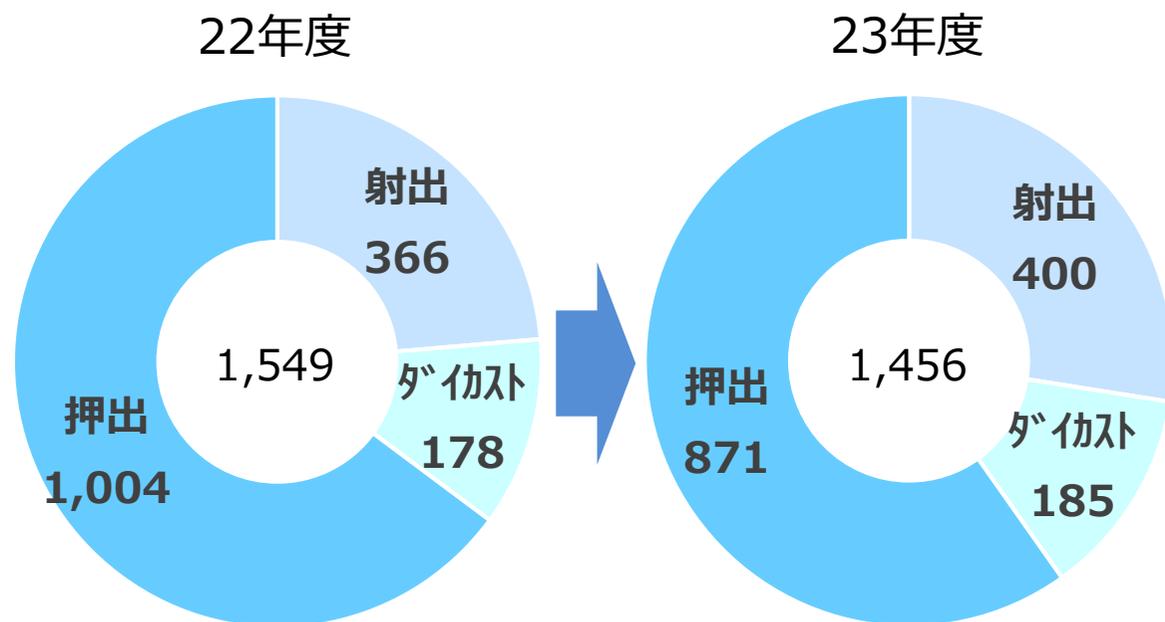
# 受注高 (セグメント)

(単位：億円)



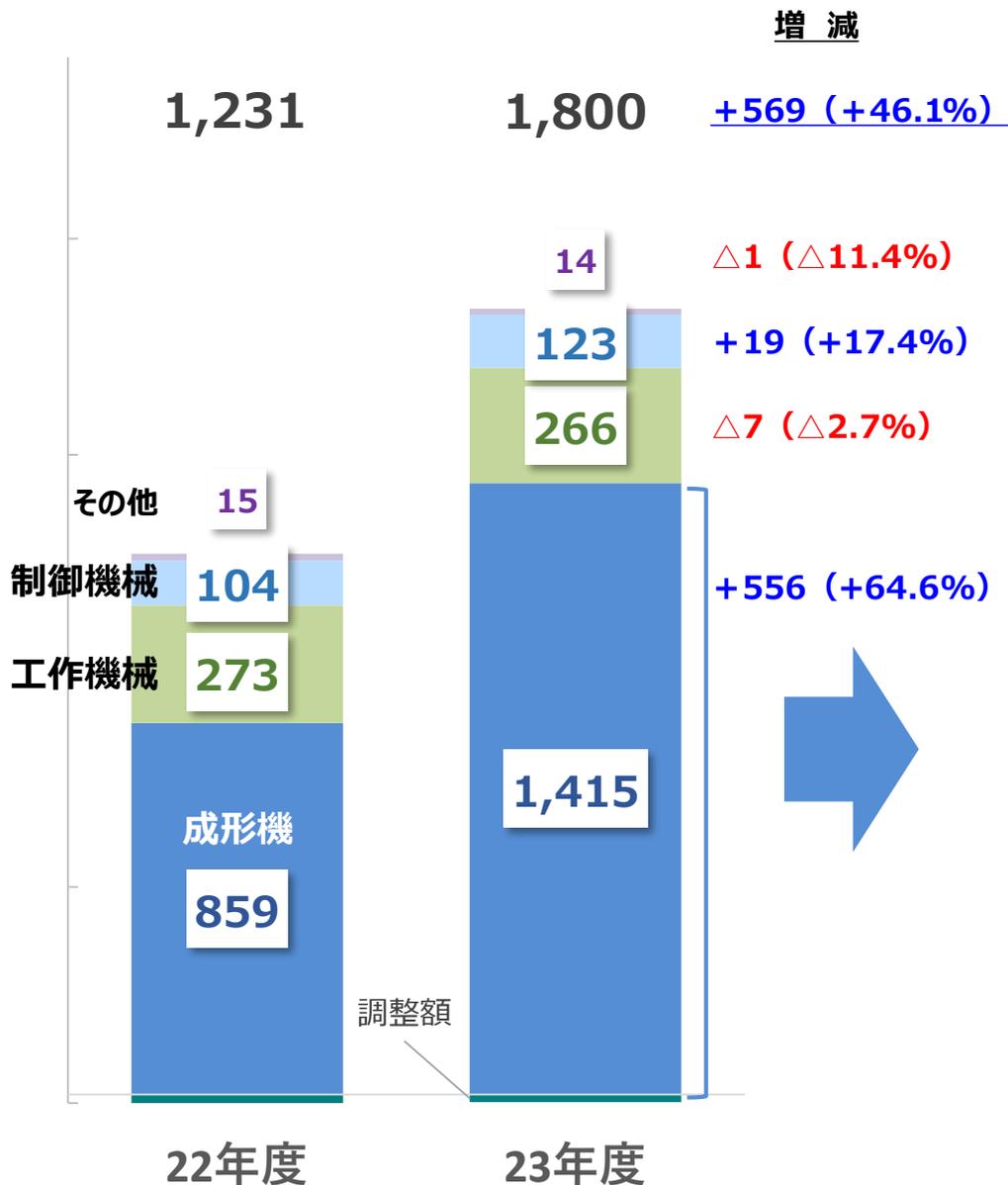
(単位：億円)

## 成形機内訳



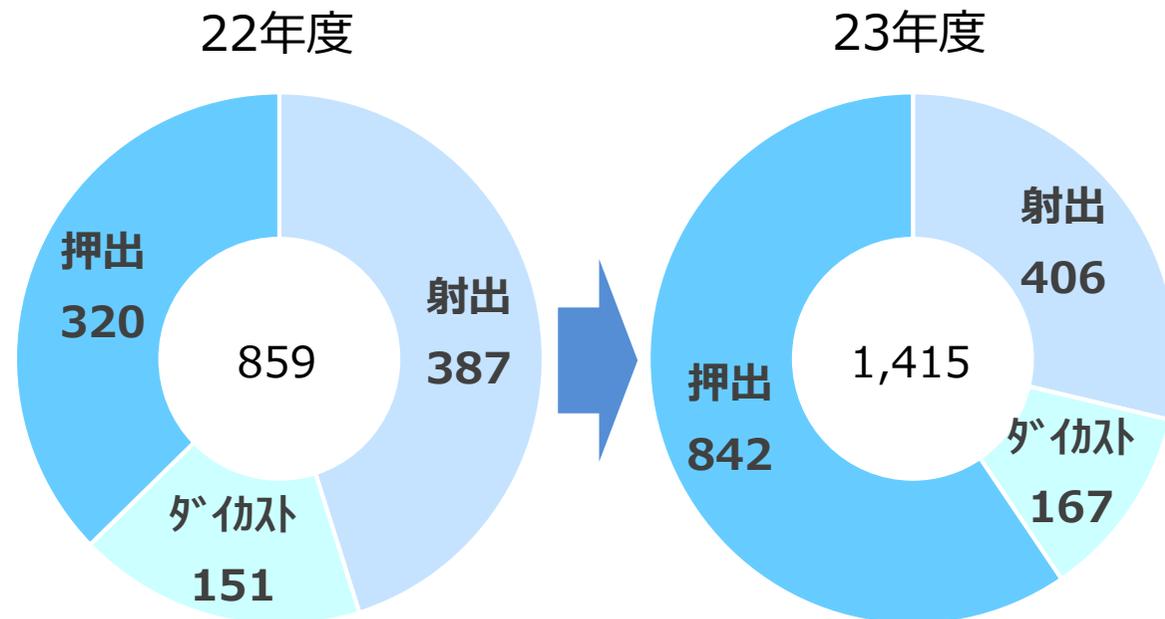
# 売上高 (セグメント)

(単位：億円)



(単位：億円)

## 成形機内訳

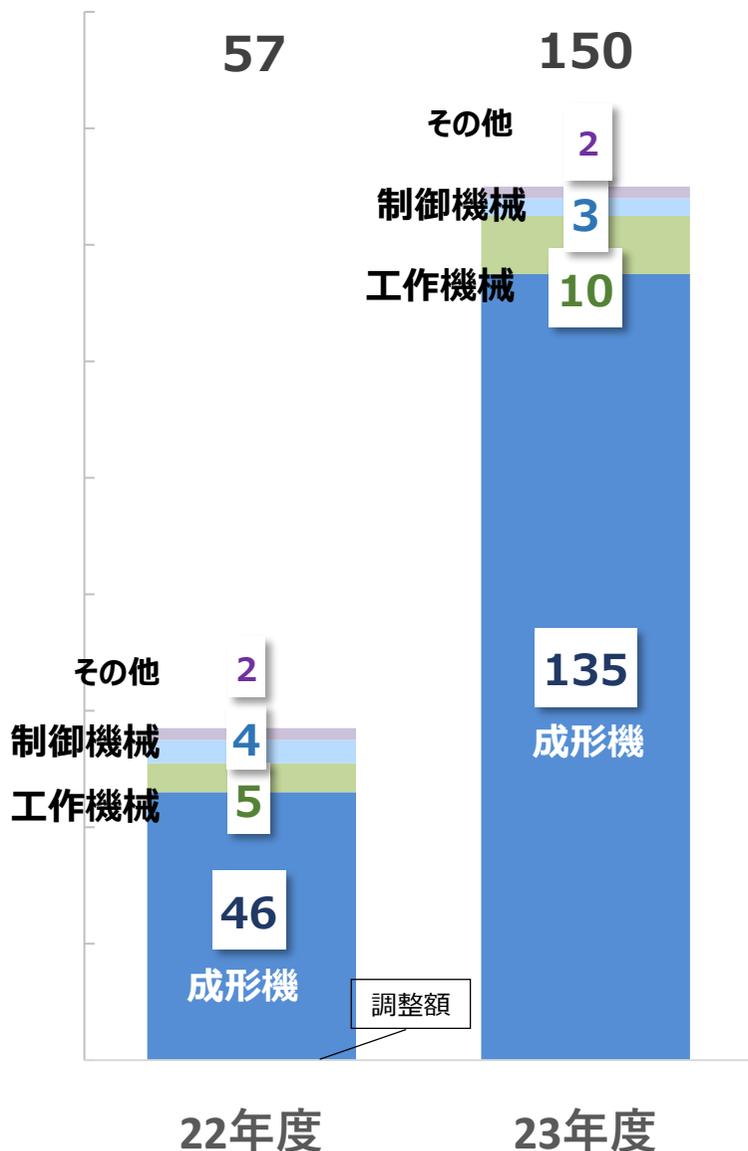


# 営業利益（セグメント）・経常利益・当期純利益

Shibaura Machine

(単位：億円)

**+93 ( +160.2%)**



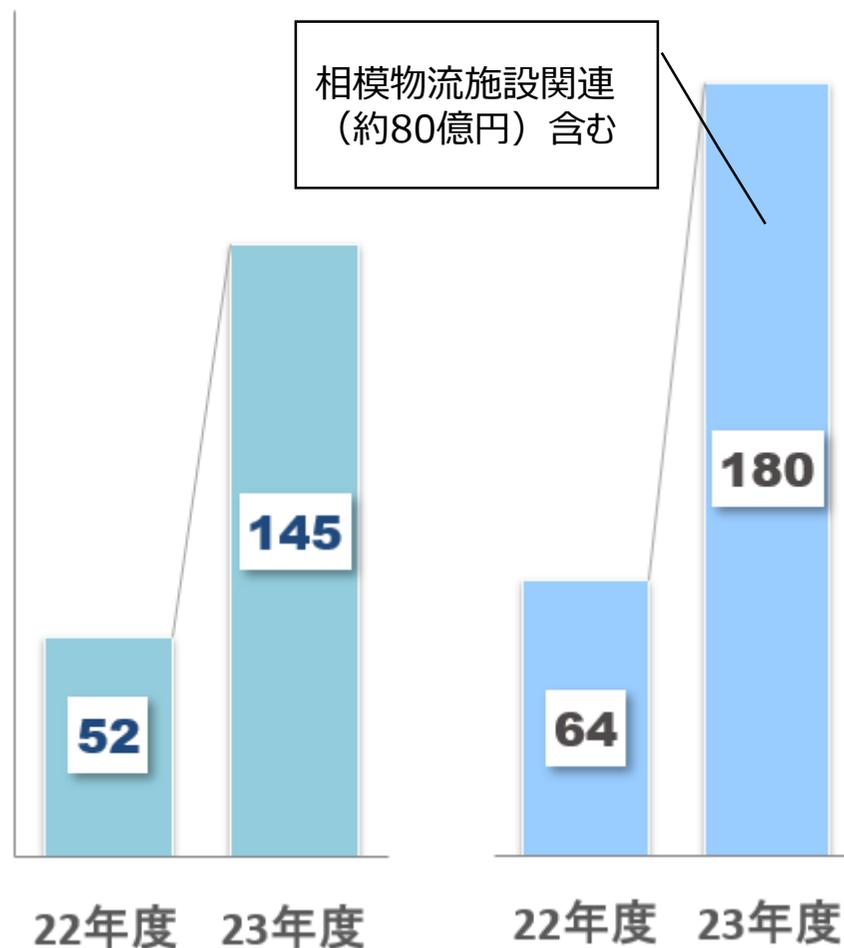
(単位：億円)

**経常利益**

**+93  
( +174.7%)**

**当期純利益**

**+116  
( +179.4%)**



# (成形機) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(射出成形機・ダイカストマシン・押出成形機など)

	23年度	22年度	増減額	増減率
売上高	1,415	859	+556	+64.6%
営業利益	135	46	+89	+192.7%
利益率	9.5%	5.4%	—	+4.1pt

## 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 【射出】インド市場の需要継続
- 【押出】中国におけるEV用「BSF」の需要継続



### ネガティブ・ファクター

- 【射出】北米・中国における景況感悪化
- 半導体等の部材調達難・コスト上昇

# (工作機械) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(工作機械、超精密加工機など)

	23年度	22年度	増減額	増減率
売上高	266	273	△ 7	△ 2.7%
営業利益	10	5	+5	+86.6%
利益率	3.8%	2.0%	—	+1.8pt

## 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 【工作】中国におけるエネルギー関連向け需要の増加
- 【精密】車載用レンズ金型向け需要の継続



### ネガティブ・ファクター

- 【精密】中国におけるスマートフォン用レンズ金型向け停滞継続
- 半導体等の部材調達難・コスト上昇

# (制御機械) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(産業用ロボット、電子制御装置など)

	23年度	22年度	増減額	増減率
売上高	123	104	+19	+17.4%
営業利益	3	4	△ 1	△ 38.3%
利益率	2.4%	4.6%	—	△ 2.2pt

## 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 自動化・省人化向けシステムエンジニアリング関連需要の増加



### ネガティブ・ファクター

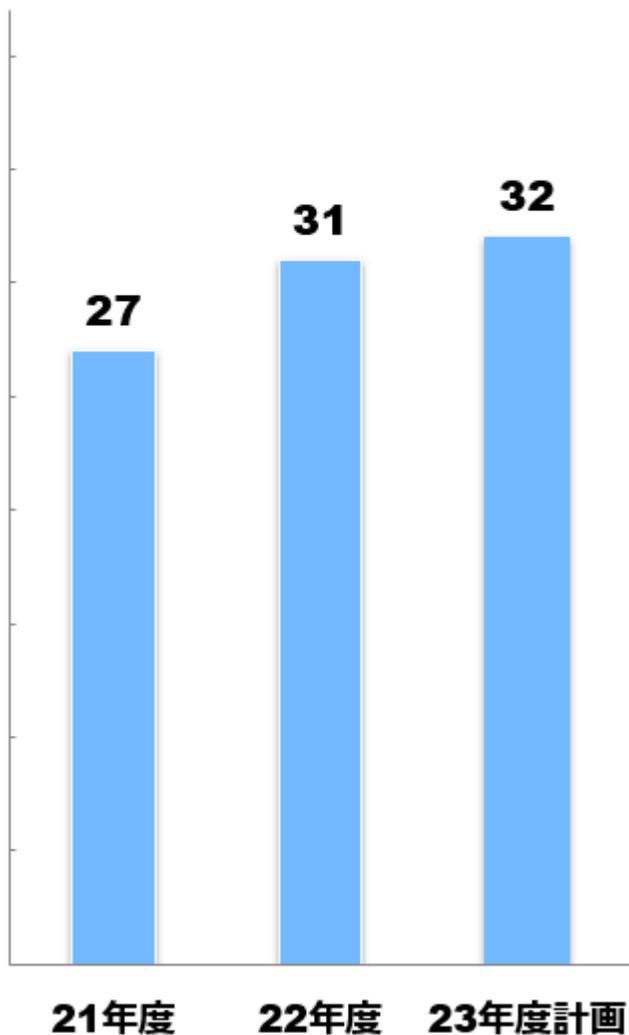
- 半導体等の部材調達難・コスト上昇

# 研究開発費、設備投資・減価償却費

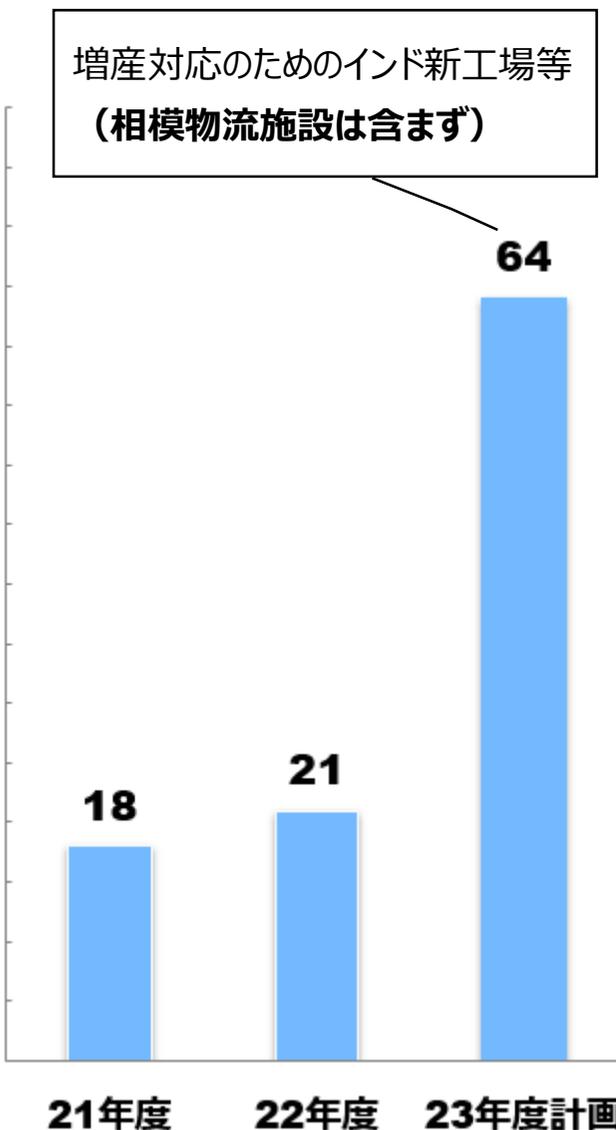
Shibaura Machine

(単位：億円)

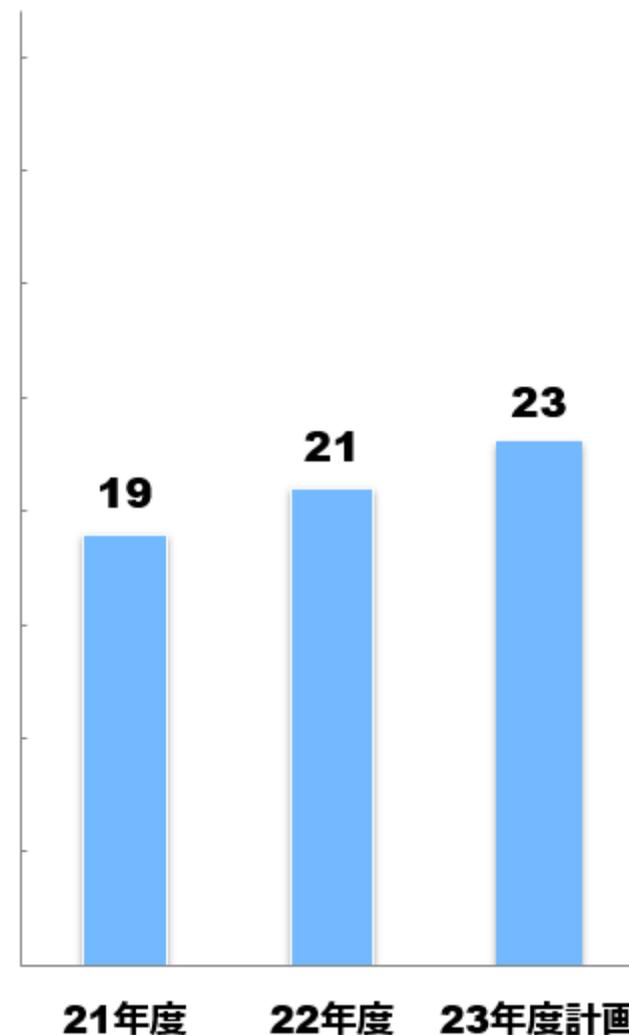
## 研究開発費



## 設備投資



## 減価償却費



## 配当金の決定に関する方針

当社は、収益性の向上に向けて経営体質の強化を図りながら、安定配当を維持し、業績に応じた利益配分をしていくことを基本方針としております。

利益剰余金につきましては、企業の継続的发展のため将来の事業展開等を戦略的に判断し、人的資本の強化や生産設備、技術開発、海外展開等に有効に投資していくとともに、継続して株主の皆さまへの適正な利益還元を実施してまいります。

	第2四半期末	期 末	年 間	配当性向 (連結)
2022年3月期	37.5円	37.5円	75.0円	48.6%
2023年3月期	37.5円	70.0円	107.5円	40.3%
2024年3月期 (予想)	70.0円	70.0円	140.0円	※ 18.8%

※2024年3月期の親会社株主に係る当期純利益は180億円を予想しておりますが、2023年9月に事業開始を予定している相模物流施設の事業化に係る当社相模工場の南側一部敷地の売却益等約80億円(圧縮記帳積立金方式による繰延税金負債控除後)が含まれております。

当該売却益等については、等価交換方式のため譲渡先が譲渡資産土地の上に建設中の建物の持分取得に充てられることから、当該売却益等控除後の親会社株主に係る当期純利益約100億円を基に利益配分を実施させていただくこととした。また、総還元性向を意識して、必要に応じ自己株式の取得を機動的に実施することも検討してまいります。

# Shibaura Machine

芝浦機械株式会社

〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル

TEL (03)3509-0444 FAX (03)3509-0333 URL : <https://www.shibaura-machine.co.jp/>